

② ガス

ガスの使用

昔は、家庭の燃料は、まき・木炭・石炭・練炭などが多く使われていました。しかし、産業の発達と人びとの生活の程度が高くなるにつれて、発熱量が高く、使用が簡単で、清けつにあつかえるガスが、ほとんどの家庭で使われるようになってきました。

町では、都市ガスのしせつがないので、プロパンガス（LPガス）が使われています。

ガスは、たいへん便利なものですが、もれると、中毒やばく発や火災のおそれがあり、たいへんきけんです。そこで、ガス販売店では、月に1回、メーター検針の日に、ガスボンベのまわりの、保安点検を行っています。また、2年に1回、液化石油ガス法にもとづいた保安点検も行っています。この点検は、管の腐食やかん気せん・まど・えんとつの様子、メーターなど、全てのせつびについて調べられます。



▲LPガスの保安点検

水・電気・ガスは、人びとの生活に欠かすことのできないものです。しかし、これらは限られた資源でもあります。そこで、これらの資源を守るために、みんなで大切に使わなければなりません。